



自民党政務調査会 経済産業部会長に就任、全力で菅内閣を支える!

衆議院議員

佐藤ゆかり

世界が新型コロナウイルスと戦う中、自民党は国民の暮らしを守り抜く固い決意で、総力戦で対策を策定し政府に提言しています。また、9月には菅義偉内閣が誕生し、10月の自民党役員人事において、衆議院議員佐藤ゆかり氏は、菅内閣をお支えする要職である党政務調査会経済産業部会長に抜擢されました。

この号外では、佐藤ゆかり氏の新たな抱負と実績を特集します。

改革実行

菅内閣が本格始動!



縦割り行政を打破、 日本を動かす! 地方を創る!

自民党は、9月14日党大会に代わる両院議員総会を開き、安倍晋三総裁の後任に菅義偉内閣官房長官(当時)を選出、9月16日国会での首相指名選挙で、内閣総理大臣に選出されました。

菅

義偉内閣の発足を受けて、私は菅総理のコロナ禍の経済対策やデジタル化の推進、規制改革の断行など、屋台骨の政策をお支えするため、自民党政務調査会経済産業部会長を拝命、安倍政権時代の総務副大臣並びに環境副大臣の職務で培ったデジタル政策や地球温暖化対策の知見を携え、いよいよ本丸の経済分野に戻りました。

安倍総理は、2012年の政権奪還以降、民主党政権下で陥った6重苦から日本を取り戻し、アベノミクスに代表される経済政策、岩盤規制の緩和などの強力な推進で国難からの回復に多大な功績を残されました。しかし、政府のコロナ対策では、日本の既成制度や執行にかかる課題も露呈しました。

これらの重要政策を継続、加速、改革するため、菅総理は施政方針で、万全なるコロナ対策と経済回復、縦割り行政や既得権益・悪しき前例主義

(写真)10/22 自民党政調「新国際秩序創造戦略本部」に役員として出席、国の重要施策について意見を述べる佐藤ゆかり経済産業部会長。



の打破などの規制改革の断行を示しました。来年の通常国会に向けて、令和2年度第3次補正予算、令和3年度予算・税制改正はもとより、デジタル庁創設の法案準備や携帯電話料金のさらなる引下げの推進、2050年温暖化効果ガス排出ネットゼロ宣言を受けた抜本的政策を、政府与党一丸となり、迅速に進めてまいります。

私は、菅総理の強い決意とリーダーシップによる有言・実行の「仕事内閣」を党内からしっかりとお支えし、また、衆議院憲法審査会の委員として、今後は憲法改正議論はもとより、社会保障や安全保障の強化、女性活躍による成長力強化に至るまで、日本が抱える他の重要課題への取り組みも積極的に参画してまいります。

菅総理は、自民史上初めての「無派閥・非世襲」の総理大臣です。日本の政治に大きな変革が起き、夢と大志を抱く日本の若者にも希望がもてる日本社会の創生に繋げてまいります。皆様のご支援・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

自民党経済産業部会長
衆議院議員

佐藤 ゆかり

衆議院議院 佐藤ゆかり事務所

- 自民党大阪11区支部事務所 〒573-0022 大阪府枚方市宮之阪1-23-12 1A TEL:072-845-4403 / FAX:072-845-4404
- 国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館815号室 TEL:03-3508-7625 / FAX:03-3508-3255
- Facebook:facebook.com/satoyukari.japan ■ Twitter:twitter.com/satoyukari ■ LINE: @satoyukari.japan ▶▶▶
- HomePage:www.satoyukari.jp ■ Email:info-sy@satoyukari.jp

<討議資料>



自公政権で枚方・交野への予算獲得に奔走する佐藤ゆかりさん

新型コロナウイルスによって私たちの生活様式が変わる中、佐藤ゆかりさんは地域を代表する国会議員として友党公明党と連携し、国民の「命と健康」「暮らし」を守ることを最優先に全力を尽くし、必要予算の獲得に奔走。まちづくりや地域の活性化に必要な予算獲得についても、多くの実績を精力的に上げてきました。本号では、それらの一部をご紹介します。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

各々の地域の実情に応じ、自治体独自の新型コロナウイルス対策を実施できるよう自由度を高くした国から地方への交付金です。国は大阪府に対して約680億円もの大型予算を交付したのに加え、枚方市・交野市にも令和2年度補正予算で、大規模な配分を行ないました(下表参照 = 記載金額は百万円で切り上げたものです)。



衆議院経済産業委員会で理事として質問に立つ

国から自治体へ	自治体名	一次補正	二次補正	合計 令和二年度予算
		感染拡大の防止策 医療供給体制の整備 地域経済、住民生活支援	家賃支援を含む 事業継続や雇用維持 等への対応分	
新型コロナウイルス 感染症対応 地方創生臨時交付金	枚方市	10億1400万円	15億2900万円	11億9700万円
	交野市	2億4700万円	2億6100万円	3億5900万円
				8億6700万円

「1人1台端末」が実現! ～GIGAスクール構想を加速

●GIGAスクール構想 (公立学校情報機器整備費補助金 = 令和元・2年補正予算合計額)	枚方市	9億3800万円
	交野市	1億8400万円

小中学校・特別支援学校の全生徒に、1人1台のタブレットを確保し、感染症や災害時に臨時休校となる緊急時も、生徒が家庭でオンライン学習が受けられる環境を整えると共に、教育ICTの活用により一層の学力向上を目指します。



ママの会シンポジウムを開催!



モーリシャスのラマノ環境大臣と海洋油流出事故対応について小泉環境大臣(当時)と共にウェブ会談



ママの会シンポジウム参加代表者の皆さん

安倍内閣では、経済産業大臣政務官、総務副大臣(通信・郵政担当)、環境副大臣(地球温暖化対策担当)を歴任した佐藤ゆかり。

9月の菅内閣発足後は自民党政務調査会の経済産業部会長に就任、専門である経済分野で菅内閣の経済対策等、コロナ対策のさらなる推進やデジタル化を精力的に後押ししてまいります。

また、地元枚方・交野では、9月26日、子育て中のママさん達との「ママの会シンポジウム」を開催し、子育て中の現役ママの皆さんの悩みや希望などを生の声で伺う機会を設けました。共働きのママさん達の仕事と家庭の両立や、ひとり親のママさんの子育てのご苦労など、様々なお声を耳にし、子育て施策の重要性とさらなる拡充の必要性を改めて痛感しました。

日本の将来を担う大切な子ども達の健やかな成長を願いながら、子育てに奮闘するママさん達に絶えず寄り添う国会議員でありたいと考えています。

枚方・交野のまちづくり (主な計画と予算)

1 交野市埋蔵文化財発掘調査等へ 令和元・2年度 国費補助432万円



交野市教育委員会提供

2 交野市星田北・星田駅北区画整理事業 国費総額10.2億円獲得

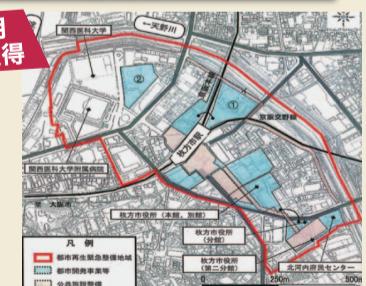
星田と枚方東部をつなげる 街づくり一大事業!



第2京阪道路に隣接した高い利便性を活かし、街の発展の礎を築く一大事業です。計画策定から予算獲得まで、毎年国と折衝を重ね、いよいよ令和3年度完成予定です。

3 枚方市駅前都市再生緊急整備事業 令和2年度19億円満額を獲得

枚方市駅周辺の再開発のため、数年越しの働きかけにより、国の予算等の枠組みが整いました。枚方市のゲートウェイを新しく創り直す一大事業として、来年度以降も切れ目ない予算獲得に努めます。



4 京阪本線連続立体交差(高架化)事業 令和2年度国費31億円を獲得

香里園駅～枚方公園駅事業区間の中でも、特に枚方市域の踏切15ヶ所について、令和10年度完成まで切れ目ない予算獲得に尽力します。



枚方市域15カ所の
開かずの踏切と渋滞解消へ!!